

敬和会と地域をつなぐ広報誌【リンク】

Link

vol.06 冬号

take free

ご自由にお持ち帰りください



特集

大分岡病院
心臓血管手術の最前線

患者さんの負担を
最小限に！



特集

大分岡病院 心臓血管手術の最前線

患者さんの負担を 最小限に！

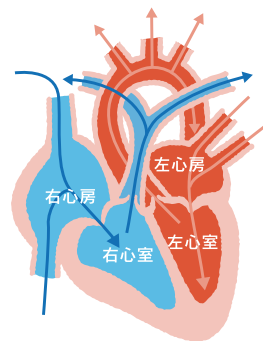
大分岡病院は、2006年2月に「心血管センター」を開設し、循環器内科・心臓血管外科のスペシャリストが連携してチーム医療に取り組んでいます。中でも心臓血管外科では、「患者さんの負担は最小限に、治療効果は最大に」をモットーに、これまで1000例を超す多くの患者さんの心臓手術を行っています。

心臓のメカニズムを知る

心臓は、生命を維持する最も重要な役割を担う臓器です。生まれてから休むことなく働き続け、一日に約10万回の拍動を行い、同じリズムを維持して全身に血液を送ることで、酸素や栄養を循環させています。

心臓病は生まれつきであったり、生活内容に関連して発症します。

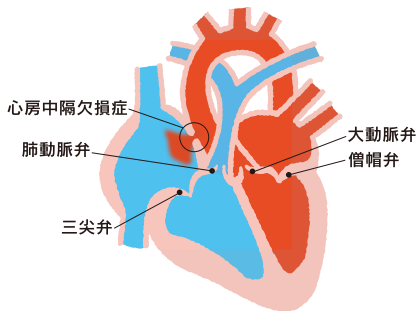
心臓病の治療は、長い間、薬物などの内科治療が主流でしたが、1953年に心臓と肺の機能を人工的に代行する人工心肺装置を用いた手術が成功したことによって、心臓の外科手術が急速に普及し、心臓病の治療を大きく発展させてきました。



心臓病の外科治療

心臓病の中でも手術の対象となる主な疾患には、心臓の血管が詰まって細胞が壊死してしまう心筋梗塞、心臓に血液が流れにくくなり胸痛や胸部の圧迫感を感じる狭心症などの冠状動脈（心臓の表面にあって、心臓自体に血液を送る血管）の疾患や、弁膜症（血液の逆流を防ぐ弁に障害が起き、異常をきたす）、先天性の心臓病

といわれる心房中隔欠損症（右心房と左心房の間にある壁が欠損し、肺からの新鮮な動脈血が逆流してしまう）などがあります。それぞれの病気によって手術の方法は異なりますが、当院では、2006年7月から心臓手術を開始し、2013年には「内視鏡下心臓手術」を取り入れています。



内視鏡下心臓手術

”心臓手術“と聞くと、胸を大きく切るというイメージを持っていますか？内視鏡下手術は、開胸せず、数か所に小さな穴を開け、そこから器具を入れて行う手術のことです。内視鏡下心臓手術は、まだ一般的ではありませんが、体にかかる負担が少ない（低侵襲）最新の心臓手術として注目されています。

多くの心臓手術は、胸の正面にある胸骨を20〜25cm程度切って行います（図1）が、内視鏡下心臓手術では、右胸の肋骨の隙間を3〜4cm切開する肋間小開胸（図2）で行います。胸骨を切らないため、出血が少なく、細菌感

染のリスクが激減します。術後の痛みも比較的軽く、運動制限もほとんどないため、早くからリハビリを行うことができ、早期の退院、社会復帰が見込めます。

また、傷は右腋に小さく目立たないため、美容の面でも満足度の高い手術です。しかし、小さな穴から行う開胸手術は、胸骨を切って行う手術より難しく時間がかかるため、心臓を止める時間が長くなる傾向にあります。また、患者さんの状態によっては、内視鏡手術ができない場合もあります。

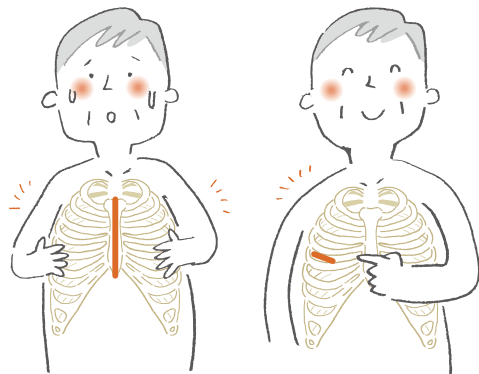


図1 胸骨正中切開

図2 肋間小開胸

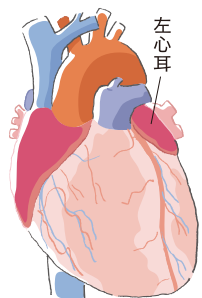
心臓手術の最前線「左心耳切除手術」

高齢者に多くみられる心臓の病気に、心拍数やリズムが一定でない状態の「心房細動」があります。これは、心房が痙攣（けいれん）するような動きをする不整脈と呼ばれる病気の一つです。心房の痙攣により、心房内に血液がうっ滞するため、血の塊（血栓）ができます。脳梗塞などの致命的な血栓塞栓症※1の原因となる可能性があります。

一般的な予防としては、抗不整脈薬や血液凝固を防ぐ抗凝固剤（代表的な薬：ワーファリン）を服用する薬物療法がありますが、継続して薬を飲み続けなければならぬため、患者さんにとっては身体的・心理的負担が大きくなります。また、薬の副作用として出血を伴う病気の発症や、一般外科の手術や内視鏡検査などを行う際には、一時的に薬を止めなければ治療ができないというデメリットもあります。

薬物療法以外の治療には、高周波カテテル・アブレーション治療※2や心臓外科治療（メイズ手術※3）などがありますが、最新の治療法として注目されているのが、「左心耳切除手術」です。

9割以上の血栓は、左心房から突き出した左心耳で形成され、この血栓が剥がれて動脈に流れ、脳梗塞を起こす原因となっていることが分かっています。脳梗塞の予防に左心耳を切除することが有効です。左心耳を切除することで、血栓がつかれなくなるため、抗凝固剤を飲み続ける必要がなくなり、患者さんのQOL（生活の質）の向上につながります。当院では、2016年より内視鏡下での左心耳切除手術を行っています。心房細動の最新の治療法として注目されています。



※1 血栓塞栓症：血の塊（血栓）が血管の中を流れて動脈に詰まる（塞栓）病気

※2 高周波カテテル・アブレーション治療：足の付け根などの太い血管から、心臓の中へカテテルを入れて、異常な心筋部を高周波電流で焼き切る治療

※3 メイズ手術：心房の筋肉をメスや高周波で複雑に切開焼灼（しやうしゃく）し、不整脈の回路を切断する手術

自分の足でもう一度歩く

「歩きたい！」という思いに応える
ロボティクス・リハビリ

脳や神経障害により歩行が困難になった患者さんは「もう一度自分の足で歩きたい」という思いを抱えています。その願いに応えるべく、当院では、ロボット技術を用いた歩行訓練に着目し、全国に先駆けHybrid Assistive Limb[®]（HAL[®]）などのロボット医療機器を導入しました。

世界初のサイボーグ型 ロボットHAL

HALとは、医療福祉機器・システムの研究開発を行うベンチャー企業CYBERDYNE（サイバーダイン）株式会社が開発した世界初のサイボーグ型ロボットです。体を動かそうとしたときに脳から筋肉へ送られる微弱な生体電位信号を読み取り、患者さんがイメージした通りに体を動かす補助をします。

当院は2014年にHALを導入しましたが、当初は装着だけで30分もかかり練習時間が十分に取れず、装着部分に違和感があると不満の声が上っていました。

最新機器を導入しても使いこなせ



なければ意味がないと痛感し、理学療法士の中原浩喜さんがCYBERDYNE社に出向し、1年をかけてHALの基本知識、患者さんの体格に合わせた調整方法、詳細な取り扱い方を学びました。さらに、CYBERDYNE社のスタッフの一員として全国の病院に赴き、HALの指導に携わったことで、その性能をより熟知することになりました。

リハビリテーション部 理学療法士
中原 浩喜さんとロボット医療機器 HAL

ロボットを身近な存在に

中原さんが学んだ技能を当院で充分に生かすことで、装着時間は短縮し、違和感を訴える患者さんの声もなくなりしました。院内でのHALの使用実績も着々と上がり、導入当初は年間43回でしたが、2016年度は12月の時点で180回までに増えています。HALを使用したことで、「歩くことに自信がついた」とうれしそうに話す方や、行動範囲が広がりカメラなどの趣味を再開できたと喜ぶ方もいます。

「HALは患者さんの『歩きたい』という思いに応え、最初の一步を手助けするロボットです。使いこなせていない病院がまだ多くありますが、当院では重度の歩行障害の患者さんにも積極的に使用し、入院期間を短くする実績を上げています」と中原さんは語ります。

特別な存在といったイメージのあるロボットですが、当院のリハビリスタッフは、患者さんをサポートする身近なパートナーであり、手段のひとつとして捉えています。スタッフ一人一人がロボットの特性を理解し、患者さんの病状に合わせて適切に使用できるよう努めています。

リハビリの専門病院として

大分東部病院は、今年2月よりリハビリの専門病院として「大分リハビリテーション病院」に名称が変わります。同時にリハビリ訓練棟「リハパーク」がオープンし、現在使用しているHAL、Honda歩行アシスト、無動力歩行支援機器アクシブなどのロボット機器に加え、3次元動作解析装置などの最新技術を導入します。よりよいリハビリを常に研究し、患者さんのQOL（生活の質）向上を支援していきます。



SQC日本講演 in 大分

「一番大切なことは、幸せを提供すること」

11月18・19日の二日間、大分豊寿苑の主催で「SQC（スウェーデン・クオリティ・ケア）日本講演 in 大分」を開催しました。福祉の先進国スウェーデンより、医療福祉ケアの専門家であるエーミル・オストベリさんとマリア・バリストロムさんをお招きし、講演会を行いました。

1950年代に高齢化率が10%を超えたスウェーデンは、長期に渡って高齢化問題に取り組み、高齢者にとって住み慣れた環境が一番大切であるとし、使い慣れた家具と家族の写真に囲まれて最期まで自宅で過ごすことができる社会を実現しています。

今回の大分での講演会は、敬和会職員がスウェーデンへ視察に行った際、エーミルさんの講義を受けたことがご縁で実現しました。二日間で延べ約200名の方に参加していただきました。

職員が一緒に楽しむ介護

1日目の講義では、「高齢者の安全を守ることも大切だが、一番大切に優先されることは、その方の楽しみや望むこと、幸せを提供することであり、一



エーミル・オストベリさん

緒に楽しく過ごすことである」という話から始まり、「介護職員と一緒に楽しむこと、笑うことで楽しい生活が送れる。生きている意味は楽しむことである。朝、何のために起きるのか？起きて過ごす意味を感じてもらえる支援をすることが介護職員の役割。そのため介護職員の仕事は大変である」と語りました。

2日目は、認知症緩和ケアと「ハプ



マリア・バリストロムさん

を聴き、長い時間をかけて福祉サービスの充実を図ってきたスウェーデンの福祉サービス・高齢者介護の考え方などを再確認し、まだまだ追いついていない現状を痛感しました。また、改めて利用者さんの幸せと向き合って考える機会をもらったように感じています。さっそくハプティックセラピーの実践に取り組み、利用者さんに喜んでもらえるケアを追求してチャレンジしていきます。

ティックセラピー」について学びました。ハプティックセラピーとは、手で触れることによって皮膚と皮膚とを通じて行うコミュニケーションに重点を置いたスウェーデン発祥の認知症緩和ケアです。参加者がペアを組んで、マリアさんの指導の下、ハプティックセラピーをお互に行い、その気持ちよさに眠ってしまう方もいました。

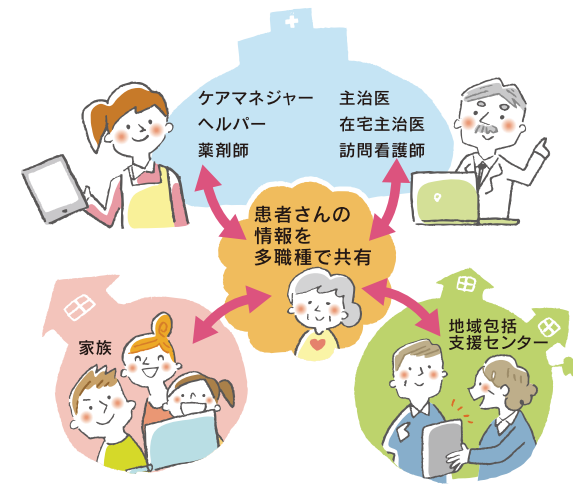
幸せを目指してチャレンジ

大分豊寿苑では2010年から2013年にかけて、8名の職員がスウェーデン、デンマークへ視察に行き、医療介護のあり方や介護サービスの方向性を学んできました。今回、改めて講演



ICTネットワークで 在宅ケアの連携を強化！

在宅ケアでは、患者さんを中心に医療・介護の多職種・複数の法人が連携してサービスを提供しています。その中で重要となるのが「情報共有」です。在宅医療のニーズが高まる一方、情報集約と整理は大きな課題となっていますが、その情報共有のツールとして当院が採用しているのが大分市連合医師会が推進しているカナミッククラウドサービスです。



カナミッククラウドサービスのイメージ図

このシステムは主治医から依頼を受けた担当者が、パソコンやタブレットなどの通信端末を用い、多方向から情報を記録することにより、患者さんの状態・状況をいつでもどこでも確認することができま

す。例えば、訪問看護師が「発熱あり」という記録を行うと、それを見た在宅医師は事前に薬を準備して訪問診療に向かうことができるなど、その時々に応じたスピーディで細かいサービス提供が可能になります。



あと一步を手助けする ショートケア

精神科のショートケアは、入院するほどではないものの、回復まであと一歩という方のための精神科リハビリテーションです。さまざまなプログラムや多くの人との交流を通して、生活リズムを整え、病気とうまく付き合う方法を身につけていきます。

当院では午前中の3時間、十数人ほどの患者さんがショートケアに集まります。ショートケアのプログラムは、心の病気が抱える「生活のしづらさ」を少しずつ解決することを目的に作られており、患者さんが楽しい時間を過ごすことができ、自立した生活の実現に役立てるように配慮しています。



病院の裏山に植えたサツマイモを収穫

当院のショートケアの患者さんは、20代～70代と年齢が幅広いため、どのような方でも楽しんで参加できる活動を目指しています。人気が高いのは、ヨガ・ストレッチなど体を動かすプログラムです。また、季節を感じることもできる活動も取り入



れています。11月はサツマイモ掘りを行い、秋の味覚を楽しみました。

こうした活動を通じて、引きこもり気味だった患者さんが明るい笑顔を見せたり、外出を楽しんだりできるようになることを目指します。

患者さんからは、「同じ悩みをもつ人と話をすると安心する」「朝起きるのがつらかったが、ショートケアに通い始めて生活リズムが整った」「仕事に対する意欲が出てきた」「家族にショートケアのできごとを話すようになり、会話が增えた」等の声が上がっています。

「なりたい自分」を実現し、よりよい人生を送ることができるよう、これからもサポートしていきます。



1人分(5個分) エネルギー285kcal/塩分0.35g

【材料】 4人分(約20個)

薄力粉	50g
きな粉	50g
①卵	1個
水	50cc
オリーブ油	大さじ1
切り餅	2個(100g)
②塩	少々
砂糖	70g
炒りごま	大さじ1
クリームチーズ	適量
くるみ	適量
お好みの ドライフルーツ	適量

【作り方】

- 1 ボウルを2個用意する。1つのボウルに①を入れよく混ぜておく。
- 2 もう1つのボウルに②を入れ、ラップをし、電子レンジ(500W2分間)で加熱後、よく混ぜ餅を軟らかくする。
- 3 1と2、炒りごまを合わせ、木べらでよく混ぜ合わせる。
- 4 3を、電子レンジ(500W2分間)で加熱し、ダマがなくなるようこねる。※この作業をもう1回。
- 5 4をなるべく熱いうちに一口大にちぎり、形を整える。(少量の油を手につけて丸めると整えやすい)
- 6 5にお好みでくるみやドライフルーツをのせる。
- 7 180度に予熱したオーブンで20分焼く。
- 8 クリームチーズを添え、盛り付けたら完成。
※冷めてしまったら、トースターなどで温めるとモチモチ感が戻ります。

【餅】餅は、少量で効率よくエネルギー補給ができる食材です。ご飯とお餅を各100gで比較すると、ご飯の炭水化物が37.1gに対しお餅は50.3gも含まれます。炭水化物は運動中の主なエネルギー源となるため、持久力を要するスポーツの前に取り入れるのもよいでしょう。お雑煮のように野菜を入れて食べると栄養バランスがよくなります。

敬和会管理栄養士の とっておきの レシピ

お正月に残ったお餅がある
ご家庭も多いのでは？
いつものお餅に
飽きてしまった方のために、
お餅のリメイクレシピを紹介します。
きな粉の代わりにココアパウダーや、
アーモンドパウダーなど色々な
バリエーションが楽しめます。



管理栄養士
古屋 知子さん

フォーカスVOL.5

あなたのことをもっと知りたい。敬和会で働く輝く人にインタビュー！

二次検診の必要性を伝えたい

年に一度の健康診断、受けただけで終わっていませんか？

もちろん健康診断や人間ドックを受診することは大切ですが、もし二次検診が必要となったときは、「自覚症状が出ていないから」「時間がないから」といつて放っておかず、体からのSOSに気づいて対処することが大切です。例えば、肝機能や血糖、脂質の数値が高い、体重が増加したといった変化を見逃さずに受診することで、糖尿病や脂肪肝、心臓疾患などを早期に防ぐことができます。受診者さんの生活を守ることに繋がります。

私は健診センターの保健師として、生活習慣病やメタボ予防に向けた保健指導に力を

入れ、受診していただいた健康診断がより有意義なものになるよう努力しています。「体重を減らしましょう」の一言で終わるのではなく、受診者さんの生活習慣を細かに聞き、普段の生活の中で取り入れやすい食事や運動などの面から保健指導を心がけています。二次検診が必要なすべての方に受診をしていただけるよう、これからも受診の啓発に力を入れていきます。

「どんな検査を受ければよいのか」「検査結果の見方がわからない」「二次検診にはどこの病院へ行けばいいのかわからない」「生活習慣病やメタボ予防の健康相談をしたい」など、どんな些細なことにもお答えしますので、ぜひお気軽にご相談ください。



敬和会 健診センター
保健師 小西 理恵さん



寿司源
大分県佐伯市駅前1-2-20
TEL.0972-22-0373
営業時間 11:30～21:00
定休日 木曜日

この街・この人

豊富な漁獲量・魚種を誇る佐伯市で寿司を握り続けて42年。美しい「創作寿司」で海外でも高い評価を得ている熟練の職人さんに佐伯寿司への思いを語ってもらいました。



店主 福永 守さん

16歳のときに寿司職人の兄に弟子入り。その後、福岡、東京で修業を重ね、42年前に縁のあった佐伯市に移り住み「寿司源」を開業する。



「佐伯寿司は世界的にも有名ですが、どのような活動をされたのですか。」
佐伯の寿司ブランドを広め、佐伯市の活性化につなげたいと
私は16歳のときに寿司職人だった兄に弟子入りし、今年で62年になります。日々、寿司を握り研鑽を積む中で、他とは違う特徴のあるお寿司をお客さんに食べてもらいたいと日夜考えました。そこで私なりに出した答えは、見た目の美しさとおいしさの両方にこだわり抜くことでした。その考えを具現化したものが、新鮮な佐伯の魚を使い、錦鯉や椿の花、日本庭園を表現した創作寿司です。

「創作寿司」を始めたきっかけを教えてください。
私は16歳のときに寿司職人だった兄に弟子入りし、今年で62年になります。日々、寿司を握り研鑽を積む中で、他とは違う特徴のあるお寿司をお客さんに食べてもらいたいと日夜考えました。そこで私なりに出した答えは、見た目の美しさとおいしさの両方にこだわり抜くことでした。その考えを具現化したものが、新鮮な佐伯の魚を使い、錦鯉や椿の花、日本庭園を表現した創作寿司です。

「創作寿司」を始めたきっかけを教えてください。
私は16歳のときに寿司職人だった兄に弟子入りし、今年で62年になります。日々、寿司を握り研鑽を積む中で、他とは違う特徴のあるお寿司をお客さんに食べてもらいたいと日夜考えました。そこで私なりに出した答えは、見た目の美しさとおいしさの両方にこだわり抜くことでした。その考えを具現化したものが、新鮮な佐伯の魚を使い、錦鯉や椿の花、日本庭園を表現した創作寿司です。

「創作寿司」を握りました。
今後も佐伯寿司を世界に広げる活動を若い方々に継続していつもらえたらと考えています。



吉良 内科循環器クリニック 院長 吉良 哲也 先生

ON TIME 私の OFF TIME

頼れる地域のドクターの意外な一面！

大在に開業して4年が経ちました。地域の皆さまや医療機関をはじめ、色々な方々に支えられて夢中で仕事をさせていただきました。
そんな中、趣味というほどではありませんが、月に1回ラウンドするゴルフが息抜きになっています。大した腕前ではないのですが、緑の山の中を朝から歩き回るのは気持ちがいいものです。ただ、ゴルフ中に写真を撮ったことがなく、この誌面に掲載もできませんので、少し昔の趣味の話をさせていただきます。
父親が国鉄で車掌をしていた

影響もあつてか、学生時代は小学生の頃から時刻表を眺めるのが好きで、列車を効率よく乗り継いで、旅先を巡る計画を立てていました。アルバイトで資金を貯めて、仲間と一緒に小学生の時に九州、中学生の時に四国、大学生の時に北海道を鉄道だけで周遊しました。写真は北海道ですが、今という「乗り鉄」だったと思います。
最近では列車に乗る機会も少なくなりましたが、今でも車窓からの自然や街並みの景色を見ながらそこで営まれている生活に思いを馳せるのが好きです。

思い出の鉄道旅行



吉良内科循環器クリニック

〒870-0271 大分市大字角子原870
TEL.097-522-3000

診療科目 内科、代謝内科、循環器内科
呼吸器内科、禁煙外来、健康診断
診療時間 月曜、9:00～12:30、14:00～20:00
火曜、木曜、金曜 9:00～12:30、14:00～18:00
水曜、土曜 9:00～12:30
休診日 水曜、土曜の午後、日曜、祝日

社会医療法人敬和会



大分岡病院

大分岡病院

〒870-0192 大分県大分市西鶴崎3-7-11
TEL.097-522-3131(代)
TEL.097-503-5033(コールセンター)
FAX.097-503-6606
<http://www.oka-hp.com>



大分 リハビリテーション病院

大分リハビリテーション病院

〒870-0261 大分県大分市志村字谷ヶ迫765番地
TEL.097-503-5000(代) FAX.097-503-5888
敬和会健診センター TEL.097-503-5918
<http://www.oitahobu-hp.net/>



介護老人保健施設 大分豊寿苑

大分豊寿苑

〒870-0131 大分県大分市皆春1521番地の1
TEL.097-521-0110 FAX.097-521-1247
<http://www.hojuen.jp/>



在宅支援クリニック すばる

敬和会すばる

〒870-0147 大分県大分市小池原1021
TEL.097-551-1767 FAX.097-551-1722
<http://www.zaitaku-subaru.com/>



佐伯保養院

佐伯保養院

〒876-0814 大分県佐伯市東町27番12号
TEL.0972-22-1461 FAX.0972-22-3063
<http://www.saikihoyouin.com/>

敬和会 Topics

Linkの表紙が新しくなりました!

今月号より表紙に素敵な動物が登場します。イラストを描いているのは、藤沢さだみさん。動物をモチーフにしたイラスト・デザインで大分県を中心に活動中です。

ユニークな動きやポーズを取る動物たちを描く藤沢さん。「Linkを手にとった方がふっと笑顔になり、あったかい気持ちになってくれるような表紙を飾ってあげたいと思っています。毎回、動物たちがみせるいろんな表情や、そこにあるストーリーを想像しな



がら楽しんでください」と語ってくれました。

ホームページ <http://sadami.net/>

リハパーク完成記念内覧会

2月1日、大分東部病院は病院名を「大分リハビリテーション病院」に変更し、同時にリハビリ訓練棟「リハパーク」をオープンします。一般の方向けに内覧会も開催。館内の見学や3次元動作解析装置をはじめとする最新機器の紹介や体験、喫茶コーナーなども用

意しています。お気軽にお立ち寄りください。

【日時】1月28日(土) 正午～午後3時

1月29日(日) 午前9時～正午

【場所】大分リハビリテーション病院

【問い合わせ】大分リハビリテーション病院 事務局 ☎097-503-5000

「ドクターX」プロジェクト 大分岡病院を探検しよう!

医師や看護師など病院で働く専門職の仕事を体験できます。未来の地域医療を担うあなたを待っています。

【日時】3月25日(土) 午前9時～正午

【対象】4月からの新中学1～3年生

【場所】大分岡病院

【参加費】無料

【お申し込み・問い合わせ】

大分岡病院 医療福祉支援部(岡田)

☎097-522-3131(代)

